



名前 _____

塾報受取日 _____ 月 _____ 日

星の郷教室 4月の予定

- 3月30日 4月度授業料引落日
(4月8日 引き落とし予備日)
4月11日 グランプリ大阪大会
申し込み締め切り
4月25日 暗算検定申込締切
4月26日 全日本ユース大会

3月25日～3月31日

そろばん春休み

特別練習の予定と対象者

4月4・11・18日 午後5時～7時

- アドバンスト・チーム (A-team)
- ユース大会出場者
- グランプリ大阪大会出場者

4月25日 午後3時～5時

- ユース大会出場者のみ
午後5時～7時
- アドバンスト・チーム (A-team)
- グランプリ大阪大会出場者

全日本ユース珠算選手権大会

2015年度の表記大会は4月26日に京都パルスプラザ（京都市伏見区竹田鳥羽殿町5、近鉄竹田駅から徒歩15分、第二京阪道路巨椋池ICから約10分）で開催されます。

大会の見学は誰でもできます。全国から集まった高校1年生以下の精鋭たちが繰り広げる競技は圧巻です。大会は午前11時開始、午後4～5時頃終了予定です。参加者は現地集合が基本ですが、引率を希望する場合は申し出て下さい。短い時間ですが昼食休憩がありますので準備しておいて下さい。

**そろばんグランプリジャパン
2015大阪府大会について**

5月24日、守口門真商工会館において表記大会が開催されます。小学生部門、中高校生部門、大学一般部門のそれぞれの部門で大阪府代表選手に選出された2名の選手と推薦選手5名は8月2日に兵庫県で開催される全国大会に出場します。小学生部門の問題は能力検定3級、中高校生部門の問題は2級、大学一般部門の問題は1級で、制限時間は検定試験の半分です。出場資格は1級以上（またはi-testの珠算種目すべてが3rd stage以上練習中）の生徒、中高生の部は初段以上（または、i-testの珠算種目すべてがSpecial stage以上練習中）の皆さんです。参加料は2000円、出場を希望する皆さんは4月11日までに申し出て下さい。

予選に通過できなかった選手でも全

国大会に個人参加できますので出場を希望する皆さんは申し出て下さい。

3月8日西日本大会結果

第1部 小学4年生以下の部

個人総合競技

優勝 金本愛夢

6位 大内峻聖

金賞 和泉初音 山内美空

岩瀬菜々香

銀賞 田代和花

銅賞 岡田亜瑠

読上算優勝 大内峻聖

読上暗算優勝 大内峻聖

フラッシュ優勝 金本愛夢

英語読上算優勝 金本愛夢

第2部 小学5・6年生の部

優勝 大内悠聖

7位 福田陸人

金賞 木村理仁

銀賞 奥田南海 河野美紅

フラッシュ優勝 大内悠聖

第3部 中学生の部

優勝 金本三夢

準優勝 金本大夢

金賞 岩成海

銀賞 奥田あさひ 山内優歩

部門無差別最優秀選手

金本三夢

近畿大会(3月21日)結果

京都・兵庫・大阪・奈良・和歌山・滋賀の6府県の代表が集まって競われる近畿珠算競技大会が3月21日、京都商工会議所において開催されました。団体総合競技は小学4年生以下の部、小学5・6年生の部、中学生の部の全部門で大阪府チームが優勝しました。大阪代表選手24名のうち、当教室の生徒は8名。うち6名が満点を記録

しました。大会全体では、小学4年以下の満点が5名、小学5・6年が3名、中学生で6名の計14名という多数に上り、入賞者の平均点もおそらく過去最高の点数になりました。

☆小学4年生以下の部

個人総合競技 準優勝 金本愛夢

2等 大内峻聖

優良 山内美空

読上算競技 優勝 大内峻聖

2等 金本愛夢

読上暗算競技 優勝 大内峻聖

2等 金本愛夢

☆小学5・6年生の部

個人総合競技 2等 大内悠聖

読上算競技 2等 大内悠聖

読上暗算競技 3等 大内悠聖

☆中学生の部

個人総合競技 優勝 金本大夢

2等 金本三夢

3等 山内星徳

岩成海

読上算競技 優勝 金本三夢

2等 金本大夢

3等 山内星徳

読上暗算競技 優勝 金本大夢

2等 金本三夢

3等 岩成海

◎大阪府代表は各部門8名という少なさに加え、昔からレベルがとても高い非常に狭い門です。中学3年生というラストチャンスで初めて代表の座を射止めた山内星徳くん。中学1年生時の選考会は750点満点中685点で17位、2年生時は720点であと一步の9位、そして受験直前の1月、3年生として迎えた最後の選考会で735点を記録。4名中3名が予選を通過する同点決勝

を勝ち抜いて大阪代表の座を射止めました。

目標に向けて計画を作り、コツコツと努力する姿勢は学校の成績にも表れており、選考会から決勝大会の間にあった私立高校入試では大阪桐蔭高校一類に合格、公立前期入試では四條畷高校文理に合格しています。

決勝大会。中学生6名が満点で同点決勝が行われましたが、なんとその中に練習で一度も満点を出したことがない山内くんが入っていたのです。

小学6年生頃から練習量が急激に増え出した山内くんは、中学に入ってもそのままの練習量を維持し、定期テスト直前のみならず定期テスト中もふだんと変わらない練習をこなしていました。日常と非日常との切り替えの良さ、計画性と実行力、見通す力など、あらゆる面において生徒の皆さんの良いお手本です。

3月7日実施暗算検定

【1級合格】

古川愛佳（満点） 木村征爾 村上小夏

【準1級合格】

加地優真 竹下綾音 西井颯一朗
西村優里菜 若林日和

【2級合格】

岡崎真歩 出口来実 田邊美空
由比彩菜

【準2級合格】

田中歩 西井萌 平生絵理 平生義智
森萌歌 山根未来 渡邊悠

【3級合格】

上井茅衣 久保田絢香 塚本旬
田邊大翔 中島百萌

2月実施段位認定試験昇段者

【珠算総合段位昇段者】

四段 奥田あさひ
三段 神山周 和泉初音
準三段 池田菜乃子
二段 奥田南海
準二段 山内美空
準初段 福井優 吉永灯 文沢駿介
津崎菜々子 岩瀬菜々香

【暗算総合段位昇段者】

十段 岩成海
五段 奥田あさひ
四段 池田菜乃子
三段 奥田南海
準三段 岩瀬菜々香
二段 越野貴也
準二段 吉永灯 住吉海飛
初段 堀さやか 津崎菜々子
文沢駿介

【かけ算昇段者】

四段 奥田あさひ
三段 神山周 湊結子 吉永灯
和泉初音
準三段 池田菜乃子
二段 奥田南海 山内美空
準二段 眞井夏希 越野貴也
初段 文沢駿介
準初段 湯浅彩乃

【わり算昇段者】

六段 奥田あさひ
三段 池田菜乃子 山内美空
準三段 岩瀬菜々香
準二段 津崎菜々子 文沢駿介
二段 西島朝香 吉永灯 越野貴也
奥田南海
初段 福井優
準初段 眞井夏希

【みとり算昇段者】

七段 神山周
六段 奥田あさひ

五段 和泉初音
四段 楓まい 池田菜乃子
奥田南海
二段 福井優
準二段 岩瀬菜々香 山内美空
準初段 吉永灯 文沢駿介

【かけ暗算昇段者】

六段 和泉初音 山内美空
五段 奥田あさひ 池田菜乃子
湊結子
四段 田伐志帆
三段 四宮彩花 奥田南海
準三段 吉永灯 岩瀬菜々香
二段 堀さやか 眞井夏希
越野貴也
初段 湯浅彩乃 津崎菜々子
文沢駿介

【わり暗算昇段者】

十段 神山周
九段 奥田あさひ
七段 田伐志帆 池田菜乃子
和泉初音
五段 湊結子 四宮彩花 奥田南海
岩瀬菜々香
四段 住吉海飛
三段 眞井夏希 吉永灯 文沢駿介
準三段 西島朝香 越野貴也
準二段 楓陸

【みとり暗算昇段者】

満点十段 金本愛夢
十段 岩成海
五段 奥田あさひ
四段 池田菜乃子
準二段 吉永灯 住吉海飛
初段 堀さやか 文沢駿介

出席時間20時間以上の生徒

(3月20日までの1ヶ月)

平生絵理63 岩瀬菜々香50 藤江菜奈

46 見山紀子46 河野美紅46 金本愛夢46 山内美空43 盛井結子41 村田拓己41 和泉初音38 見山真菜38 大土井穂賀36 西井萌36 吉永灯36 奥田南海35 田代和花35 大土井慧賀34 吉田翔瑛33 竹下綾音33 湊結子32 岡田亜瑠31 山根未来31 由比彩菜31 甚野ひな30 大土井楓賀29 大野虹28 大内峻聖27 近藤楓27 齊藤小春27 水越友香26 大上航正26 金本大夢26 和泉琴音25 古川治親25 岩成桃25 大内悠聖25 小林千尋25 渡邊安菜24 入口寛都24 岩成海24 金子直毅24 木村理仁24 堀さやか24 森亮友24 茅島悠斗23 越野貴也23 古川愛佳23 渡邊一貴23 井上寛大23 金本三夢23 住吉海飛23 森田航平23 西井颯一朗22 兼松咲菜22 高山翔太22 熊田杏凜21 福田陸人21 池田優花21 楓陸21 出口来実21 竹下椋香21 高山琴音21 森本倫才21 山本莉奈21 田中歩20 分林椿20 小林知世20 四宮彩花20 西村優里菜20 福井夏歩20 森本爽月20 森本一生20 若林奈優20

(あと1時間で20時間) 井上楽耀19 中川海翔19 一宮敬智19 北尾明日希19 眞井夏希19 山内星徳19

猛スピードばく進中(PERFECT)

(初歩教材PERFECTを1ヶ月で20ページ以上進んだ生徒)

森山紗英96 若林奈優69 大土井慧賀65 神山兼槻53 小林千尋52 西山大翔48 奥野貴也45 藤原梨乃45 判田悠輔44 由比幹太42 伊丹琉太40 奥根由菜36 中川海翔36 村田玲奈36 加地美空33 西松美咲32 石橋欣二郎32 勢登翔一31 柳田春花30 野々村誉良25 広田里久25 榎本結24 勢登翼23 柳田涼音23 江連舞21

(あと1ページ) 橋本琉矢19

フラッシュ暗算合格者

(3月20日までの1ヶ月間)

五段 楓まい 吉永灯

- 四段** 大土井楓賀 田代和花
- 二段** 水越友香
- 初段** 井上楽耀 白川香乃 藤江茉奈
- 1級** 井上楽耀 田中歩
- 2級** 井上楽耀 金子直毅
茅島悠斗 村田拡己
- 3級** 金子直毅 茅島悠斗 天野裕翔
奥田花 国永紘資 田邊大翔
森本一生 渡邊一貴
- 4級** 森本一生 一宮敬智
徳永頼樹 山口佳澄
- 5級** 田中良奈 辻翔太 福原健太
- 6級** 福原健太 有田ころろ
河合胡春 中村恒太 分林央華
- 7級** 福原健太 河合胡春 中村恒太
有田ころろ 近藤楓 分林央華
新町陽介 山口実央 若林和花
- 8級** 河合胡春 分林央華 明浦光里
藤本湛
- 9級** 明浦光里 藤本湛
- 10級** 熊谷優里 黒田義晴 柳田涼音

平成27年度の年間予定

年間を通じて様々な検定試験・競技大会があります。

検定試験や大会は、緊張感に包まれる中でいかに日頃の力を発揮するかを体験する場です。結果的に、合格したり入賞することもあります。それが目的のすべてではありません。

本番に感じる緊張感の原因は、目的意識を持って練習する中から生じてくる意欲にあります。ですから、練習に熱心になればなるほど本番で緊張するのは避けられません。意欲と緊張感は不可分のものです。

緊張していても結果をだすためには、実力をより高いところに持っていく、余裕を持って取り組むようにする

ことも方法の一つです。かけ算九九を覚えてすぐに九九のテストを受けると緊張するでしょうが、無意識に瞬間的に答えられるくらいかけ算九九になれていると緊張感を感じずに済むことからもおわかりいただけるでしょうか。

検定を受検したり、大会に出場することで緊張感を体験しますが、その中で結果を出すために実力を蓄えるのが練習です。検定や大会が優れた教材であるといわれる理由がここにあります。事情が許す限り行事には積極的にチャレンジすることをお勧めします。

【27年度競技会予定】

- ◎4月26日(日)
全日本ユース珠算選手権大会(京都)
- ◎5月24日(日)
グランプリジャパン大阪大会(門真)
- ◎7月上旬
七夕そろばんワールド(三重)
- ◎7月中旬
A1グランプリ大会(枚方)
- ◎8月2日(日)
そろばんグランプリジャパン(兵庫)
- ◎8月8日(土)
全日本珠算選手権大会(京都)
- ◎8月23日(日)
全大阪オープン大会(大阪市)
チャレンジャーズステージ(大阪市)
- ◎9月中旬
塾生珠算競技ブロック大会(枚方)
- ◎10月中旬
全日本通信大阪府大会(場所未定)
- ◎11月3日(火・祝)
近畿小中大会(門真)
- ◎11月22日(日)
そろばん大阪一決定戦(大阪市)
- ◎12月13日(日)

あんざんチャンピオン大会（大阪市）

◎12月26日（土）

クリスマスカップ（埼玉）

◎1月10日（日）

全国計算競技大会（大阪市）

◎1月24日（日）

近畿大会大阪府選考会（大阪市）

◎3月上旬

西日本大会（東大阪市）

◎3月20日（春分の日）

近畿珠算競技大会（和歌山市）

【27年度検定予定】

【1～3級珠算能力検定試験・段位認定試験】（日本商工会議所・日本珠算連盟主催）

i-testのかけ算・わり算のどちらか一方がstage3に入れば、3級受験が可能です。27年度の試験日は、6月28日・10月25日・2月14日の各日曜日ですが、段位認定試験は前日の土曜日受験も可能です。1級のみ試験会場は北大阪商工会議所で、段位と2・3級は星の郷教室で受験できます。

【暗算検定試験】（大阪珠算協会主催）

i-testの暗算3種目が練習できるようになると受験できます。受験級は申し込み時の実力と、試験日まで予測できる実力の伸び、生徒の希望とを考慮して決定します。27年度の試験日は、6月6日・9月5日・12月5日・3月5日の各土曜日ですが、各試験日の2日前から受験できます。試験会場は星の郷教室です

【i-test珠算・暗算能力試験】（大阪珠算協会他主催）

当教室のメイン練習となるi-testの本試験です。種目別に段・級が認定さ

れ、かつ種目毎に段・級をポイント化して総合段・級が認定されます。受験種目は1～6種目を選択できます。従来の検定試験には無いが数的な問題も出題される検定です。原則として奇数月の第3土曜日に一斉実施をしますが、奇数月内ならいつでも受験可能です。試験会場は星の郷教室です

【大会のご案内】

◎全日本ユース珠算選手権大会

参加資格…i-testの全種目3rd stage以上で、練習で基準点を超えること。

全国から高校1年生以下の選手が集い、同年代の選手が取り組む問題としては日本最高難度の問題で順位を決する大会です。見学もできます。

◎グランプリジャパン大阪大会

1ページ目に詳細があります。

◎七夕そろばんワールド

参加資格…i-testの全種目3rd stage以上で、練習で基準点を超えること。

三重県の先生方で組織される「ひまわりクラブ」が主催する大会で、幼児から大人までが共通の問題で行います。

◎A1グランプリ大会

参加資格…i-test6種目の練習レベル合計が12以上。

大阪珠算協会の枚方市・寝屋川市・交野市の先生方が主催する大会です。小学2年生以下、小学3・4年、小学5・6年、中学・高校の4つの部門で種目毎に満点者のみが次の回戦に進めるユニークな大会です。この大会をデビュー戦にする生徒も多く、見る側も出る側もハラハラドキドキの日になります。

◎そろばんグランプリジャパン

参加資格…5月の予選会と同じ。

日本商工会議所と日本珠算連盟が主催する全国大会です。小学生部門・中高生部門・一般部門の3部門に分かれて、そろばん日本一を決定します。当教室が所属する大阪府珠算連盟連合会では5月の予選で、各部門2名の大阪代表選手と、5名の推薦選手を選出して大会に送ります。また強化選手を若干名選出して本大会への参加を勧めています。なお、決勝大会は予選会の成績にかかわらず自由参加選手として参加することもできます。

◎全日本珠算選手権大会

参加資格…全国珠算教育連盟主催の段位認定試験を受験し、段位を取得していること。

全国珠算教育連盟が主催する全国大会です。年齢による部門分けをせずにそろばん日本一を決めます。(小学生を対象とする特別表彰制度あり)

i-testで全種目speciel stage以上の練習をしていれば段位取得が十分見込めます。

◎全大阪オープン大会

参加資格…i-testで全種目speciel stage以上。

大阪商工会議所と大阪珠算協会が主催する全国大会で、日本でも有数の歴史を誇っています。魅せる大会として確固たる地位を築いている大会でもあります。

◎全大阪チャレンジャーズステージ

参加資格…i-testの全種目3rd stage以上、かつ練習で基準点を越えること。段位認定試験の珠算・暗算総合段位のどちらか一方が6段以上の皆さんは出場できません。

全大阪オープン大会への登竜門として設定された大会で、オープン大会と同じ日に同じ会場で時間をずらして開催されます。

◎塾生珠算競技ブロック大会

参加資格…i-testの練習レベルが小学4年生以下で合計10以上程度、小学5・6年生で合計15以上程度、中高生で合計18以上程度。

枚方・寝屋川・交野の大阪珠算協会に所属する教室を対象とする大会です。小学生以下の問題は比較的取り組みやすい程度ですから、多くの生徒に参加のチャンスがあります。

◎全日本通信大阪府大会

参加資格…i-testの全種目3rd stage以上。

全国珠算教育連盟が主催する大会で、全国各地で同一日に同一問題で競技会を行い、得点を集計して全国順位を出します。学校団体を組んで出場することも可能で、当教室の生徒3名で挑んだ私市小学校は過去全国第2位に輝いたこともあります。

◎近畿小中大会

毎年文化の日で開催されていた大会ですが、27年度から名称も中身もリニューアルされることが決定しています。詳しい内容がわかり次第塾報にて掲載します。

◎そろばん大阪一決定戦

参加資格…塾生ブロック大会と同様

9月中旬の塾生ブロック大会と同程度の問題を使って、大阪一を決定します。大阪で最も多くの参加者が見込まれる大会です。

◎あんざんチャンピオン大会

参加資格…i-testの暗算3種目をすべて

練習できること。

年齢や学年で部門分けをするのではなく、問題程度を3つのレベルに分けて、自分の実力にあった部門で競い合う暗算種目だけの大会です。A1大会と並んで、たくさんの皆さんに参加資格があります。

◎クリスマスカップ

参加資格…i-testの全種目3rd stage以上、かつ練習で基準点を超えること。

2000年からさいたま市で始まった全国大会で、一堂に会して行われるものとしては日本最大の参加者数を誇ります。毎年1～2泊の予定を組んで参加しています。総合競技・読上算・読上暗算・フラッシュ暗算・英語読上算の競技種目があります。

◎全国計算競技大会

参加資格…i-testの全種目special stage以上。

非常に難易度の高い問題で行われる全国大会です。実力者が計算する様子を至近距離から見学できます。

◎近畿大会大阪府代表選手選考会

参加資格…i-test 6種目の練習レベル合計が20以上。

3月に開かれる決勝大会の大阪府代表選手を選出する大会です。

◎西日本大会

参加資格…i-testの全種目3rd stage以上。

クリスマスカップと同様で、種目数の多い大会です。参加希望者が殺到し、ここ数年は受付初日で申し込みが締め切られています。

こうして改めて書き出してみますと、日常のメイン教材であるi-testの全

種目3rd stage以上の練習に一日も早く入ることが多くの皆さんのとりあえずの目標ということになります。

i-testの2nd stageまでに、たし算・引き算、かけ算、わり算の基本を使いこなす能力と、速度アップのために無駄を省いて集中する訓練を行います。

基本を使いこなすためには間違いやすいパターンを分析して修復する作業をしつつ、一連の流れの中で注意ポイントが出てきたときにそれに気づく能力を身につけなければなりません。全員の答案を回収してチェックし、説明が必要なところ、間違い直しが必要な問題を洗い出して次の時間に生徒に返しているのはそのためです。

i-testの2nd stageは、植物でいえば発芽直後の状態から、茎を伸ばし枝を張るところまでというイメージでしょうか。

通過するのに必要な期間は、練習量によってまちまちです。うまく進んでいないと感じるときは、練習時間を増やしてみることです。家に問題を持ちかえって練習するのも有効ですし、特別練習に参加して意識を変えるのも良いことです。世界の各地で悲惨な事件が多発する中、何度もチャレンジできる幸せを実感する今日この頃です。

【特別練習について】

特別練習は、検定受験者や大会出場者の直前対策としてだけではなく、学年とi-testの練習レベル、平素の練習量とを勘案して、対象者（A-team）に授業中に個別に声をかけています。

通常授業とは少し違ったアプローチで練習を行うこともありますので、積極的に参加して下さい。